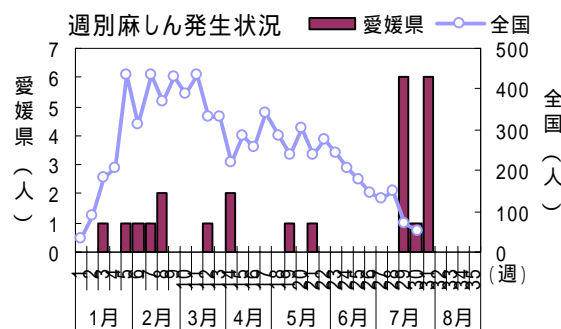


## 麻しん(はしか)が多発しています!

はしかの予防接種は受けましたか?

麻しん(はしか)が多発しています。第30、31週に松山市から7例(うち5例は麻しん患者の接触者)の届出がありました。県内で、第29週以降届出のあった患者(13例)の全ての方が、麻しんの予防接種を受けていませんでした。これまでに届出のあった方の年齢区分をみると、全国・愛媛県ともに10、20歳代が約7割を占めています。麻しんは感染力が非常に強く、肺炎や脳炎などの合併症を引き起こすこともある比較的症状の重い疾患です。有効な予防方法はワクチン接種です。定期予防接種時期に達した方は、早めに予防接種を受けましょう。特に、第3期、第4期の対象年齢の方は、夏休みなどを利用して、予防接種を受けましょう。詳細は市町予防接種担当課までお問い合わせください。



平成20年度 麻しん・風しんワクチン定期予防接種対象者 (印は平成20年4月1日から新たに加えられた対象者)

- 第1期 : 生後12ヶ月以上24ヶ月未満の者
- 第2期 : 小学校就学前の1年間 H14.4.2 ~ H15.4.1 生
- 第3期 : 中学校1年生に相当する年齢の者 H7.4.2 ~ H8.4.1 生
- 第4期 : 高校3年生に相当する年齢の者 H2.4.2 ~ H3.4.1 生

## 発生動向の概況

咽頭結膜熱(プール熱)は、第30週に定点当たり報告数2.2人と流行のピークを迎え、その後減少しました。やや患者数の多かった中予では減少しましたが、八幡浜地区では依然増加傾向で、他地区に比べ非常に大きな流行が続いています。タオルの共用は避け、うがい・手洗いを心がけてください。手足口病は7月上旬以降減少していましたが、減少傾向に鈍化がみられ、四国中央、西条、八幡浜地区では横ばいで推移しています。今後の動向に注意してください。今シーズン、1991年以降最も大きな流行となったヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は、流行のピークを過ぎ、減少していますが、東予では横ばいで推移しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 2例(共にO157)
- 五類感染症 : アメーバ赤痢 2例
- 梅毒 1例(早期顕症 期)
- 麻しん 7例(性別:男性3例、女性4例、年齢区分:10歳未満2例、10歳代5例)

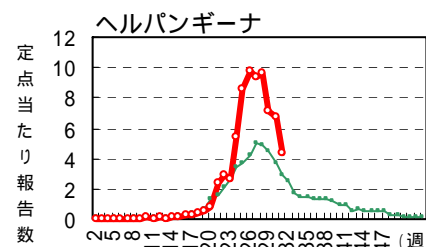
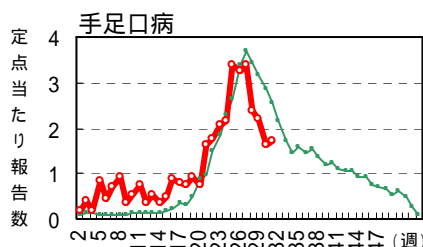
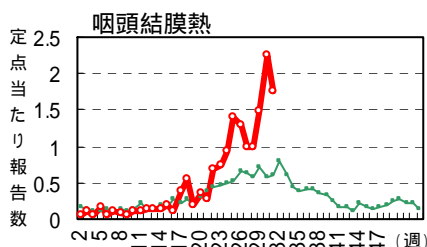
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	1.8	中予では減少したが、八幡浜地区では増加傾向が続いている。
手足口病	1.7	7月上旬以降減少していたが、減少傾向に鈍化がみられる。
ヘルパンギーナ	4.3	流行のピークを過ぎ、急減している。東予では横ばいで推移。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : 引き続き見られますが、多くはありません。(東予、中予、南予)
- 手足口病 : ピークは過ぎ、減少してきました。(東予、中予、南予)
- ヘルパンギーナ : 流行しています。(東予)  
ピークは過ぎ、減少してきました。(中予、南予)

過去30週の動向 (○:過去30週の動向、◇:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

**病原体検出情報**

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有調査では、7月28日採血分のHI抗体陽性率が30%で、そのうち1頭から2ME感受性抗体が検出されています。今回、初めてHI抗体陽性のブタが認められました。

第27週に宇和島地区で採取された無菌性髄膜炎患者からコクサッキーウイルスB5型が1例検出されています。第26～28週に搬入された無菌性髄膜炎検体(4件中3例)

から検出されたウイルスは、すべてコクサッキーウイルスB5型でした。また、第29週に松山市内の医療機関から搬入された不明熱の検体からもコクサッキーウイルスB5型が1例検出されています。

第30週に松山市で採取された溶レン菌咽頭炎患者検体からA群溶レン菌が1例検出されています。

感染性胃腸炎の患者数は少ない時期に入ってきましたが、第29週にカンピロバクターが1例検出されています。

**愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況**

HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。

2ME感受性抗体：最近感染したかどうかわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 <sup>1)</sup>	2ME感受性抗体	
			検査件数 <sup>2)</sup>	陽性数
7月 7日	20	0	-	
7月 18日	20	0	-	
7月 28日	20	6(30%)	4	1(25%)

1)HI抗体価は1:10以上を陽性としました。

2)2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

**過去5週 検出病原体**

(6月30日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
27	6/30～7/6	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
			不明熱	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ3	咽頭ぬぐい液	1
		宇和島	無菌性髄膜炎	コクサッキーB5	糞 便、髄 液	1
28	7/7～7/13	松山市	溶レン菌咽頭炎	G群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
29	7/14～7/20	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
			不明熱	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
30	7/21～7/27	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

**月別病原体検出結果**

**臨床診断名別検出結果 (2008年6月以降採取検体)**

検体採取月	2008							合計
	3	4	5	6	7	8		
検出病原体								
ウイルス	コクサッキーA10			1				1
	コクサッキーB5		5	1	7	2		15
	インフルAソ連	1						1
	インフルA香港	3		1				4
	インフルB	3						3
	ロタ	10	16	1	1			28
	ノロ	18	7	7	4			36
	サポ	3	1					4
	アデノ	1	1	3	1			6
	アデノ1		2					2
	アデノ2	2						2
	アデノ3			1	1	1		3
	アデノ5			1				1
単純ヘルペス1	1						1	
ウイルス計	42	32	15	15	3		107	
細菌	下痢原性大腸菌			1				1
	カンピロバクター					1		1
	A群溶レン菌	4	3	3	5	1		16
	G群溶レン菌					1		1
	百日咳菌			5				5
細菌計	4	3	8	6	3		24	

検出病原体	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキーA10				1		1
コクサッキーB5			3	1	5	9
ロタ		1				1
ノロ		4				4
アデノ		1				1
アデノ3					2	2
ウイルス計		6	3	2	7	18
下痢原性大腸菌		1				1
カンピロバクター		1				1
A群溶レン菌	6					6
G群溶レン菌	1					1
細菌計	7	2				9

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 31 週 (2008.7.28 ~ 8.3)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	3)	クラミジア肺炎
患者報告数																						
保健所別	四国中央			1		7		4	1	1		7	1					2				四国中央
	西条			1	3	33	7	15		7	1	23		2								西条
	今治	1		2	8	17	10	3		8		40	1	11				1				今治
	松山市			18	7	64	10	21		11		41	26	9		-	-	-	-			松山市
	松山			10	9	12	2	8		4	1	10		4								松山
週推移	愛媛県	1	65	27	138	38	64	1	40	2	160	38	28					3				愛媛県
	1週前		83	31	152	67	60	1	53	3	250	21	26				2					1週前
年齢別	0-5ヶ月				2				4													0
	6-11ヶ月		1		7	3	3		23		12							1				1-4
	1	1	6	1	25	9	28		13		42							1				5-9
2		10	1	15	8	10				39	6											10-14
3		8	3	15	8	4				28	14		3									15-19
4		21	3	18	7	6	1			20	8		1					1				20-24
5		8	4	14	2	6				6	3											25-29
6		3	3	13		1				4	3											30-34
7		2	3	5						4	2		1									35-39
8		2	3	5		4				1	1		1									40-44
9		2	2	7						1	1		2									45-49
10-14		1	4	10		2				1	3		1									50-54
15-19				1	1								3									55-59
20-29 <sup>4)</sup>		1		1									3									60-64
30-39													5									65-69
40-49													4									70-
50-59																						
60-69													3									
70-79 <sup>5)</sup>													1									
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		.3		2.3		1.3	.3	.3		2.3	.3	-	-			2.0					四国中央
	西条		.2	.5	5.5	1.2	2.5		1.2	.2	3.8			2.0								西条
	今治	.2	.4	1.6	3.4	2.0	.6		1.6		8.0	.2	11.0				1.0					今治
	松山市		1.6	.6	5.8	.9	1.9		1.0		3.7	2.4	3.0	-	-	-	-					松山市
	松山		2.5	2.3	3.0	.5	2.0		1.0	.3	2.5		4.0									松山
愛媛県	八幡浜		7.8		1.0	.3	2.8		1.5		5.5	2.5	2.0									八幡浜
	宇和島		.5		.3	2.0	.5		.8		4.3											宇和島
愛媛県		.0	1.8	.7	3.7	1.0	1.7	.0	1.1	.1	4.3	1.0	3.5				.5					愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 30 週 (2008.7.21 ~ 7.27)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央				1	10	4	3		2		5	1								四国中央	
	西条				2	33	23	8	1	9		31		1							西条	
	今治			7	3	14	1	5		12		28		9							今治	
	松山市				36	10	75	24	26		14	1	99	7	8	-	-	-	-		松山市	
	松山				15	7	11		13		5		19		3						松山	
週推移	八幡浜				23	4	9	11	5		7	2	54	12	4						八幡浜	
	宇和島				2	4		4		4		14	1	1			2				宇和島	
愛媛県	愛媛県				83	31	152	67	60	1	53	3	250	21	26		2				愛媛県	
	1週前				55	36	158	47	82		57	1	262	26	24	1	2	1			1週前	
	2週前		2		37	57	154	58	88		36	2	355	34	15			5			2週前	
	3週前				37	69	159	62	126	3	37	3	346	11	24	2	2	2			3週前	
年齢別	0-5ヶ月					1	1					3									0	
	6-11ヶ月				3	14	5	4		36		23		1							1-4	
	1				8	19	18	11		15		52	2	3							5-9	
	2				9	2	23	13	10	1	1	39	1	2			2				10-14	
	3				14	2	20	12	5	1	1	36	6	2							15-19	
	4				13	4	19	6	13			31	4	1							20-24	
	5				16	6	13	4	5			25	3	1							25-29	
	6				7	7	9	5	3			14	2	1							30-34	
	7				5	7	10	2	3			14	1								35-39	
	8				1	2	10	1	2			7	1								40-44	
	9				3	1	4		1			3	1								45-49	
	10-14				4		6		2			3	2		3						50-54	
	15-19						2															55-59
	20-29 <sup>4)</sup>						2		1				1		1							60-64
	30-39														7							65-69
	40-49														3							70-
	50-59														1							
60-69																						
70-79 <sup>5)</sup>																						
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	3.3	1.3	1.0	.7		1.7	.3	-	-							四国中央	
	西条			.3	5.5	3.8	1.3	.2	1.5	5.2			1.0								西条
	今治			1.4	.6	2.8	.2	1.0	2.4	5.6			9.0								今治
	松山市			3.3	.9	6.8	2.2	2.4	1.3	.1	9.0	.6	2.7	-	-	-	-				松山市
	松山			3.8	1.8	2.8		3.3	1.3		4.8		3.0								松山
愛媛県	八幡浜			5.8	1.0	2.3	2.8	1.3		1.8	.5	13.5	3.0	4.0						八幡浜	
	宇和島			.5	1.0		1.0		1.0		3.5	.3	1.0			2.0				宇和島	
愛媛県				2.2	.8	4.1	1.8	1.6	.0	1.4	.1	6.8	.6	3.3		.3				愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第30、31週 (2008.7.21 ~ 8.3)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																										
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん						
第30・31週報告数	愛媛県		13		2																					2											1						7				
	保健所別	四国中央	3																																												
		西条	1																																			1									
		今治	1																									1																			
		松山市	5			1																						1																7			
		松山																																													
		八幡浜	3																																												
週推移	愛媛	31週	9		1																					1												1					6				
		30週	4		1																						1																	1			
		29週	5		2																																								6		
		28週	3		2																				1	1																					
2008年累積数	愛媛県		157		1 24										1										3	7	2			1	5				6	1				1	24						
	保健所別	四国中央	13																																			1									
		西条	24		1																											1				1											4
		今治	13		1 7																						1	1							2											1	
		松山市	64		9																				2	4				3					1										16		
		松山	7																							1				1					2											2	
		八幡浜	20																									1																			
宇和島	16		7											1										1	1																			1			

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。  
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2008.8.6集計)

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年7月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ ウ 球 菌 感 染 症	メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性					
保 健 所 別	四国中央													3			四国中央	
	西条						1	1						2			西条	
	今治	2	2		3	3		2	2		4	4		1			今治	
	松山市	13	3	10	3		3	2	1	1				-	-	-	松山市	
別	松山										1	1		4			松山	
	八幡浜				2	2											八幡浜	
月 推 移	宇和島										1	1		10			宇和島	
	愛媛県	15	5	10	8	5	3	5	4	1	6	6		20			愛媛県	
	1月前	14	6	8	4	3	1	2	2		8	7	1	17	1		1月前	
	2月前	15	9	6	5	3	2	2	1	1	10	9	1	8			2月前	
	3月前	24	9	15	4	3	1	6	3	3	10	9	1	16	1		3月前	
年 齢 別	0													1			0	
	1-4													1			1-4	
	5-9													1			5-9	
	10-14													1			10-14	
	15-19	4	2	2										1			15-19	
	20-24	1		1				1	1		1	1					20-24	
	25-29	3	1	2	2	1	1	1		1	1	1					25-29	
	30-34				2		2	1	1		1	1					30-34	
	35-39	3		3							1	1					35-39	
	40-44	1		1	1	1		1	1		2	2					40-44	
	45-49	2	1	1	1	1		1	1								45-49	
	50-54				1	1											50-54	
	55-59													1			55-59	
	60-64	1	1		1	1		1	1					2			60-64	
65-69																	65-69	
70-													12				70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央													3.0			四国中央
	西条							.5	.5					2.0			西条
	今治	2.0	2.0		3.0	3.0		2.0	2.0		4.0	4.0		1.0			今治
	松山市	3.3	.8	2.5	.8		.8	.5	.3	.3				-	-	-	松山市
別	松山										1.0	1.0		4.0			松山
	八幡浜				2.0	2.0											八幡浜
	宇和島										1.0	1.0		10.0			宇和島
	愛媛県	1.4	.5	.9	.7	.5	.3	.5	.4	.1	.5	.5		3.3			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月6日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第29、30週 (2008.7.14 ~ 7.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
29週	愛媛県		1.5	1.0	4.3	1.3	2.2		1.5	.0	7.1	.7		3.0	.2	.3	.2		
	近畿県	香川県		.9	.5	4.4	.4	3.3	.1	.9		5.1	.1	.3	.3				
		徳島県		.4	.6	1.9	.9	1.9		.6	.1	6.0	.2		.3				
		高知県		.7	.3	2.0	.9	.5	.1	.8		2.7	1.9		.7			.7	
	全国	.0	.1	.9	1.5	3.4	1.2	3.5	.2	.8	.0	4.4	.6	.0	.9	.0	.1	.4	.0
	北海道	.0	.1	.9	1.9	1.6	1.4	1.0	.2	.5	.0	1.4	.1		.8			.3	
	東北	.0	.0	.5	1.5	3.2	1.5	.7	.3	.8	.0	3.9	.4	.0	.8			.6	.0
	関東	.0	.0	.9	2.0	3.6	1.5	3.1	.3	.8	.1	6.6	.6	.0	1.1		.0	.4	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.8	1.5	2.9	1.3	5.3	.3	.7	.1	3.0	.3		.5	.0	.1	.2	.0
	東海	.0	.0	.6	1.4	3.4	1.0	5.7	.1	.8	.0	5.9	.8	.0	.5		.0	.5	.1
近畿	.0	.0	1.0	1.2	3.3	1.2	3.5	.1	.8	.0	4.4	.6		.7		.1	.3	.0	
中国四国	.0	.0	.7	1.0	3.9	1.0	2.4	.1	.8	.0	3.5	.5	.0	1.3	.0	.0	.3		
九州沖縄	.1	.3	1.2	1.4	4.1	.9	4.5	.1	.9	.1	1.5	1.0	.0	1.2		.2	.6		

(2008.7.23集計)

30週	愛媛県		2.2	.8	4.1	1.8	1.6	.0	1.4	.1	6.8	.6		3.3		.3			
	近畿県	香川県	.0	1.0	.6	3.7	.4	2.8	.1	.7		2.6	.0	.7					
		徳島県	.1	.7	.8	1.7	1.0	2.1		.8		4.7	.3					.4	
		高知県		.9	.2	2.7	.5	.7		.6		1.0	1.2		1.0	.1		.1	
	全国	.0	.1	.8	1.1	2.9	1.0	3.2	.1	.7	.0	3.6	.5	.0	.8	.0	.1	.3	.0
	北海道	.0	.2	.7	1.4	1.3	1.0	1.5	.1	.5	.0	1.7	.1		.4			.2	
	東北	.0	.1	.4	1.0	2.4	1.0	1.0	.2	.7	.0	4.5	.3	.1	.6		.0	.7	.1
	関東	.0	.0	1.0	1.3	2.7	1.1	3.0	.1	.8	.0	4.9	.5	.0	1.0	.0	.0	.3	
	甲信越北陸	.0	.1	.9	1.0	2.6	1.1	5.6	.2	.6	.0	3.7	.2		.3		.0	.2	
	東海	.0	.0	.6	1.3	3.0	.8	5.0	.0	.7	.0	3.9	.7	.0	.3	.0		.2	.0
近畿	.0	.1	.8	1.0	2.9	.8	3.1	.1	.6	.0	3.5	.4	.0	.5		.1	.4		
中国四国	.0	.0	.9	.9	3.3	.9	2.3	.1	.8	.0	2.6	.4		1.1	.0	.0	.2	.0	
九州沖縄	.1	.3	1.2	1.0	4.0	.9	3.7	.1	.9	.0	1.3	.7	.0	1.3		.2	.3		

(2008.7.30集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第29、30週 (2008.7.14 ~ 7.27)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																						
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん	
第29・30週報告数	509		2	20	238	3	2		5				1	3	1					3				34	24	1	1		4	1	32	3			15	5			3	124			
四国	全国	7			3																				2																7		
	愛媛県																																										
	香川県																																										
	徳島県	9																								1																	
	高知県	6																																									
	北海道	13																								1																8	
	東北	45			36									1											5	2			1		1						3	1			1		
	関東	180	2	6	43	2	1								2						2				4	6			2	1	18	2				5	2			1	79		
	甲信越北陸	26			47																1				3	4			1		3						1			2			
	東海	59			17		1		1																9	1			1		2						1				7		
近畿	68		2	48	1									1	1									6	5					5	1					1				19			
中国四国	47			17				3																3	4	1										1				7			
九州沖縄	71		12	30				1																4	1					3					4	1			1	1			
週推移	30週	231	1	14	117	2	1		5					1						2				7	10		1								5	3					53		
	29週	278	1	6	121	1	1						1	2	1					1				27	14	1		4	1	24	3				10	2			3		71		
	28週	324	1	9	102			1	4	1				1		2				1				16	3	4		5	1	14	1				12	2		3	4		149		
	27週	351		7	141	1			1		1			1	1	1				1	2			15	8	2		2	1	8	1				9	2		2	3		132		
2008年累積数	全国	14622	26	165	1533	30	20	29	106	7	5	2	1	119	36	24		2		25	4	3	473	1483	128	109	3	91	72	830	45	10		466	61		48	247	10442				
	愛媛県	145		1	23											1								3	7	2			1	5				6	1			1	18				
	香川県	104			9																			3	3		1			8				5				1	10				
	徳島県	125			5											2								2	1				1	2				1	1			1	3				
	高知県	95			4											1								5		3	2			3				3	3			1	5				
	北海道	1		5	18	2		11	2	6														13	11	1	8	1	1	14	1	1		8	5			4	10	1434			
	東北	997		7	136			2	11		3	1	54	2						1	3			36	25	4	6	8	2	14				18	6			9	282				
	関東	5054	17	76	310	15	11	10	42		1	1	1	13	19	2	1			17	1	1	126	1	199	38	27	2	31	25	436	29	4	177	15		24	83	6097				
	甲信越北陸	717	4	9	175			1	3					13	2					1		1	54	22	7	5		8	6	20	2			13	5		2	16	138				
	東海	1916	1	10	172	4	3	3	9					4	4	1	1			2			74	53	11	10		12	8	94	2			77	9		9	25	478				
近畿	2346		23	273	7	6	1	22		1			1	5	3				1			93	112	36	25	1	15	15	156	7	3		52	3		3	37	740					
中国四国	1303		4	133	1			10					9		11				1			49	28	17	11		6	5	45	3			31	7		3	30	337					
九州沖縄	1920	4	31	316	1		1	7	1				25	4	7				2		1	28	33	14	17		10	10	51	1	2		90	11		3	37	936					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2008年5月12日からの法改正に伴い、疾病の名称及び並び順を一部変更しました。

(2008.7.30集計)